



# ともに…

Ad : 〒849-1322 佐賀県鹿島市浜町甲4020番地  
 Tel : 0954-63-5245 FAX : 0954-62-6091  
 E-mail : tobu-kashima-j@education.saga.jp  
 HP : <https://www.education.saga.jp/hp/tobu-kashima-j/>

**学校教育目標** 郷土を愛し・健やかな心身を育み・ともに伸びる

## ～ 鹿島市「少年の夢合同発表会」～

2月5日(日)に鹿島のエイブルホールにおいて、「少年の夢作文発表」と「俳句の部【優秀賞】」の発表が行われました。この発表会では、鹿島市内の9校の小中学校から応募された作文や俳句の中から選ばれた作品が発表されました。東部中学校からは、作文では2年生の三原杏樹さん、貞松菜々美さんの2名が選ばれ、俳句では1年生の峰松芳貴さん、2年生の三原杏樹さんが選ばれ、発表しました。発表した作文や俳句を下に記しておきます。発表後には、エイブルのステージで表彰が行われました。

### 〔 作文の部 〕

- ・三原杏樹 「鹿島に生き、鹿島を支えたい」
- ・貞松菜々美 「夢を叶える」

### 〔 俳句の部 〕

- ・峰松芳貴 「コートでの 乱打でつかれ 息白し」
- ・三原杏樹 「柚子届き 叔母は元気と 笑こぼる」



作文や俳句を発表する東部中の生徒

## ～ 全校集会で表彰を行いました。～

2月15日(水)に全校集会を行いました。この日の全校集会は、久しぶりに全校で集まっての集会を行いました。ここ数ヶ月は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために、リモートでの集会となっていました。やっと、感染状況も落ち着いてきましたので、体育館に集まっての全校集会を行うことができました。また、この全校集会が、1年生～3年生まで全員集まる最後の機会でした。卒業式は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために、在校生は、各教室リモートでの参加となります。この集会の冒頭で、「新春読書感想文コンクール」「新年書き方会」「鹿島市少年の夢発表会」の入賞者の表彰を行いました。この入賞者は、次のようになっています。

【 新春読書感想文コンクール：地区審査 】

優秀賞 1年：中村 楓  
 2年：井上かのん  
 2年：三原 杏樹  
 優良賞 2年：佐藤 柊人  
 2年：石橋こころ

【 新春読書感想文コンクール：県審査 】

優良賞 1年：中村 楓  
 2年：三原 杏樹  
 佳作 2年：井上かのん

【 新年書き方会：地区審査 】

硬筆の部	特選	2年：大島 美空	3年：中村 心愛		
	入選	1年：林田 月咲	2年：山田 芽唯	3年：山下 心	
		3年：瀬戸 美里	3年：峰松 惟乃	3年：山下 樺恋	
毛筆の部	特選	2年：井上かのん			
	入選	1年：中村 楓	2年：三原 空夢	3年：石橋みつき	
		3年：木原 心美			

【 鹿島市少年の夢発表会 】

少年の夢作文発表者	2年：三原 杏樹	2年：貞松菜々美		
俳句の部	優秀賞	1年：峰松 芳貴	2年：三原 杏樹	
	奨励賞	1年：松本 穰	1年：植松 勇貴	1年：中村 楓
		1年：松本 把留	2年：佐藤 柊人	2年：松本 望花
		2年：高田 晴彦	2年：中島 玲音	3年：石橋 亜紀

～ 外部講師を招いてお話を聞きました。 ～

2年生は、2月2日（木）に鹿島市役所建設環境部ラムサール条約推進室の室井利允様を講師に、環境教育講話を行いました。「SDGsについて」という演題でお話をしていただき、我々の身の回りの出来事について、SDGsがどのように関係しているかということ、画像等を交えながらわかりやすくお話をしていただきました。室井様は、鹿島市の職員となる前は、ダイバーの仕事をしていて、海中には多くの釣り糸や釣り針が捨てられており、それが海の環境を悪くしているとお話をされていました。



室井利允様の話の様子

1年生は、2月9日（木）に市内の3名の講師をお招きして、職業講話を行いました。講師は、東亜工機の木原健太様、獣医師の樋口靖晃様、誕生院保育園の山口光玄様の3名に来ていただきました。1年生は3つのグループに分かれて、3名の講師の方の2つを選択して話を聞くこととなりました。



3名の講師による職業講話の様子